

参考手本

※これは規定課題ではありません。



四時
自ら歳を成す

高木聖雨先生

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

成年

四時
自ら歳を成す

歳守

宣

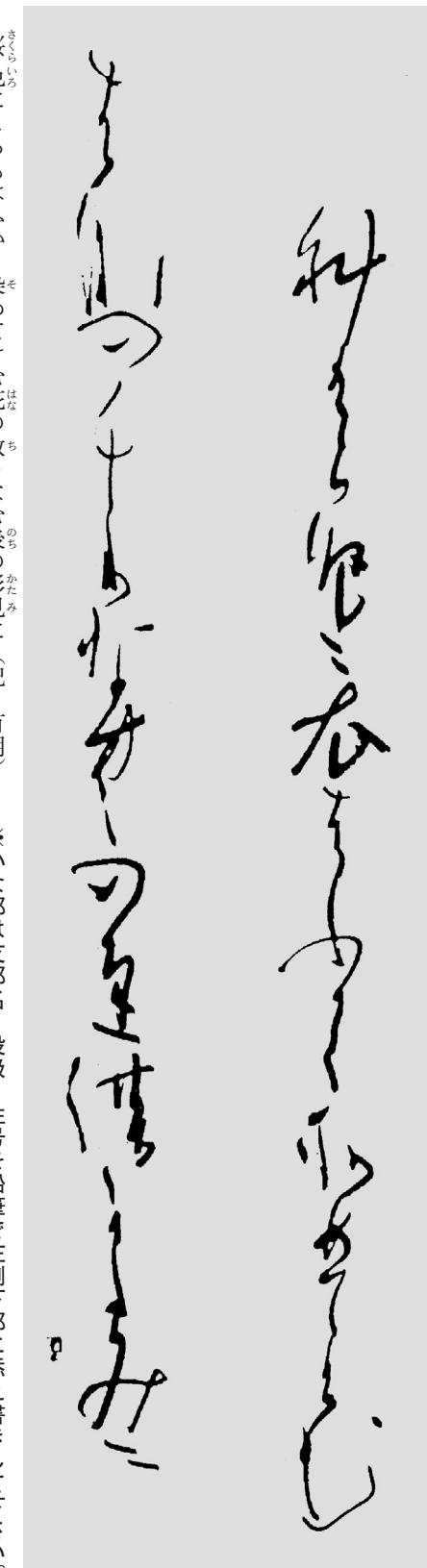
高木聖雨先生

条幅かな

条幅規定

C部（二段以下）

A部（準五段以上）
B部（四段～準三段）



集字聖教序（東晉・王羲之）

因業墮善以緣昇墮之端惟人所託譬夫

浮 乘 清 鄉 先 生

因業墮善以緣昇墮之端惟人所託譬夫

道因法師碑（唐・歐陽通）

十有二以顯慶三年三月十一日終於長安慧

十 一 日 終 于 長 安 慧

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

（4月10日締切）

半紙規定(一)

曹全碑（漢・作者不詳）



威は諸貴に牟し。和徳。

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

[この課題を同月の半紙随意には出品出来ません]

(4月10日締切)

半紙規定(二)

清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書

〔一級以下〕楷書

九成宮醴泉銘（唐・歐陽詢）

氣微風徐動



〔この課題を同月の半紙隨意には出品出来ません〕

(4月10日締切)

条幅参考手本

趙氏連城壁由來天下傳送

君還舊府明月滿前川

幽翠書

稻餅幽翠先生

趙氏連城壁 由來天下傳 送君還舊府 明月滿前川
趙氏連城の壁 由来天下に伝う 君が旧府に還るを送れば 明月前川に満つ

下出義山先生

三月雪連夜 未應傷物華
只緣春欲盡 留著伴梨花

三月雪連夜 未應傷物華
只緣春欲盡 留著伴梨花

三月雪連夜 未應傷物華
只緣春欲盡 留著伴梨花

条幅参考

裾野かけて今は積みけむ富士が嶺の雪見に登る愛鷹の尾根を（若山牧水歌集より）

雪見に登る愛鷹の尾根と
富士が嶺の
雪野かけたには積みけむ 富士が嶺の

叢篠倚喬柯 秋陰雨尚多 風霜莫搖落 留蔭石邊莎
叢篠は喬き柯に倚り 秋陰 雨尚お多し 風霜 搖落する莫かれ 留めて石辺の莎を蔭え

鈴木翡翠先生

叢篠倚喬柯 秋陰雨尚多 風
霜莫搖落留蔭石邊莎

細野江華先生

半紙かな（初段以上）

若菜
つかな
つむ
はる
春
に
な
れ
ば
故
ふる
郷
の
か
き
根
ね
わ
た
り
は
目
め
に
ぞ
見
み
え
け
る
（木下幸文）

支部名 段 姓 号 (鉛筆可)

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由。

浮 乘 清 郷 先 生



(4月10日締切)

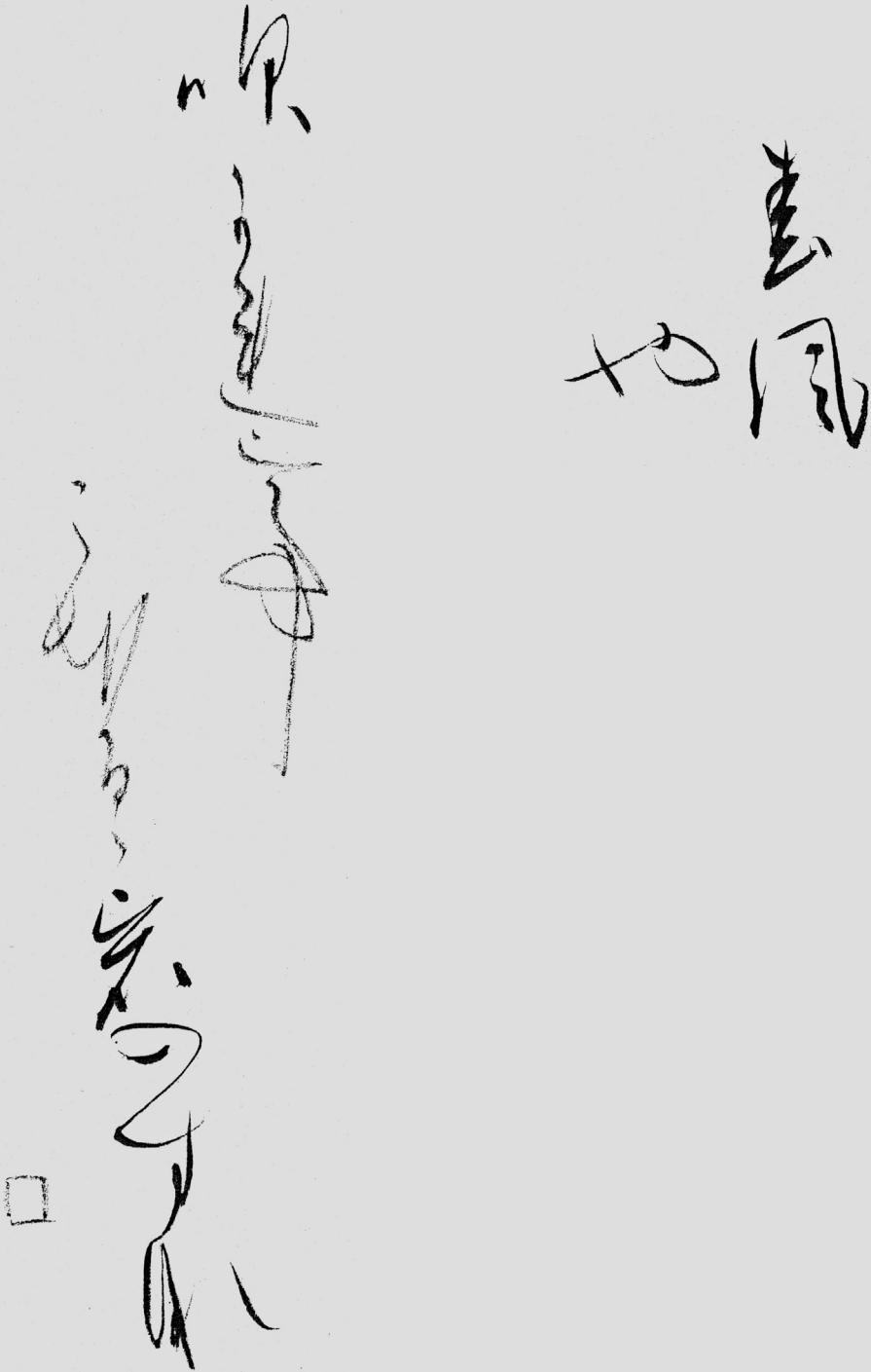
半紙かな(1級～8級)

春風や吹かれてこぼるる岩の砂那
（原 石鼎）

支部名 級 姓 号
(鉛筆可)

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由。

船久保 棠苑先生



(4月10日締切)

実用文（準三段以上）

山 田 翠 皐 先 生

人はのんびりと桂木の藪の中に
対して池は静かに春ひほひそり
うらら月が出て寝てた山鳥を
驚かれたのだろう時春の
各川には鳥の鳴るのが聞え。

支部名 あ 姓 号

〈書風任意〉

…散るのに対し夜は…春山は…山鳥の鳴くのが聞える。

王維「鳥鳴澗」より

(4月10日締切)

実用文（二段以下）

〈書風任意〉

渡邊南嶂先生

上から桜の葉が時々落ちて来る。その
一つが籠の蓋の上に乗った。乗ると
思いうちに吹かれて行った。國が女を
定んだ。女は秋の中に立つてソる。

支那名 段級 姓号

夏目漱石「三四郎」より

（4月10日締切）

細字

高須翠雲書「五體昭和千字文」より

P25

※一級～八級は草書まで。初段以上は隸書まで。
巷 けん こう
塵 じん じん
渦 かわ うず
捲 まき まき
町のちりやほこり。
うずを捲く。

支部

段級

姓

号

巷 巷 巷 巷 巷 巷 巷 巷
塵 嘉 嘉 嘉 嘉 嘉 嘉 嘉
捲 捲 捲 捲 捲 捲 捲 捲
渦 渦 渦 渦 渦 渦 渦 渦
群 稔 稔 稔 稔 稔 稔 稔
集 集 集 集 集 集 集 集
雜 雜 雜 雜 雜 雜 雜 雜
沓 夷 夷 夷 夷 夷 夷 夷

名前は必ず楷書
17cm(ヨコ) × 24cm(たて)

(4月10日締切)

硬筆（初段以上）

青 柳 江 雲 先 生

固く閉じていた木々の葉もほつづび、
春の気配がそよがへに漂ひ始めた。
寒さも暖さも彼岸まで。春は目前だ。
日当たりのよい雑木林でア椿なスミレ
の花が明るい太陽に微笑んでいる。

支教名

系

姓
名

硬筆（4級以下）

支部名

級

姓

号

ことの成功不成功は、その人物の能力
よりも精神的態度による。

硬筆（1級～3級）

この成功不成功は、その人物の能力
よりも精神的態度による。

支部名

級

姓

号

本院定型用紙・たて半分に書く

鈴木蕙翠先生

鈴木蕙翠先生

「スコット」のことばより

（4月10日締切）

新中2用

支部名

段級

名

前

山 春 河 め く

渡 邊 南 嶋 先 生

新中3用

支部名

段級

名

前

世 界 の

新小6用



新中1用



新小4用

支部名

段級

名前

のうめ
花め

大越三宗先生

新小5用

支部名

段級

名前

くわく
木名

—19—

大越三宗先生

(4月10日締切)

新小2用

支部名

段級

名前



鈴木翡翠先生

新小3用

支部名

段級

名前



— 20 —

鈴木翡翠先生

(4月10日締切)

新中1

気持ちを明るく切り替
えることが未来を開く。

新中2

自分と顧みる心のゆと
りを持つ事が大切です。

新中3

不斷の努力が実を結び、
彼は目標を達成した。

中1～中3

青 柳 江 雲 先 生

新小1・幼年用

支部名

段級

名 前



(4月10日締切)

新小1・幼年

な、うめ、さくら、なののは
つくし。

新小2

しばふの上で、
とうをたべました。
おへん

新小3

春になり、
黄色い花がさいた。
たんぽぽの

新小4

青庭に赤、
黄、むらさき
の花がさいてい
る。

新小5

が、
風はまだ冷たい。
早い

新小6

雪深い北国にも春の足
音が聞こえてくる。

小1～小3

田辺翠鶴

先生

小4～小6

齊藤翡翠

先生

(4月10日締切)

小学部小筆課題

支部名

段級

名

前

山の緑

海の青と

主幹 菅野翠濤

中学部かな課題

支部名

段級

名 前

は
まろ

土のこぎやかに

凍て解けの

読み = 凍て解のはじまる土のにぎやかに
季語 = 「凍解」春となり寒気に凍りついた大地が解けゆるむ。大地がさまざまに光りかが
やくさまである。明るい春の息吹きをよんだ句。

(4月10日締切)